

一般質問

選挙公約「マネースト」の検証について

Q 多田市長は、前回の市長選挙で「多田しげみ政策2005」という選挙公約を掲げ、2期目当選しました。その公約の検証について実施する考えは？

A 実施は考えていない。

Q 2期8年の実績は？との問いに「95%達成した」と報道があったが、その数字の根拠は？

A 選挙公約として掲げた109項目で、ある程度実施出来た項目数を割合で表すとこの数字になる(副市長答弁)

Q 公約に掲げ、実施出来なかった政策は、今後どうするのか？

A 次のマネースト作成時に検討する。

和宏の考え・意見

正直、この答弁には「啞然」としましたね。(議場にいた職員も失笑していました)

特に、95%の数字の根拠について、確かに実施した項目数の割合だと、その数字になります。

しかし、それには大きな問題が：それは、選挙公約の中で「4年間に実施」という項目で、「総合運動公園の整備」「計画的な保育所の立て替え」「大学などの高等教育機関の誘致」「市内5ヶ所の中学校区に複合型コミュニティセンターを計画的に整備」という政策があります。

どれも、多額の費用が掛かる政策ですが、この4年間で、具体的に進んだという事実はナシ！

こんな肝心な政策をマネーストに掲げておきながら、実施しない(出来ない・やらない?)中で、「95%達成した」と評価したという「自己評価」はかなり「超々甘口」(笑)

まあ、これは市長ご自身の自己評価なので、拘りませんが、市民の皆さんが感じている空気とはかなり「乖離」していると感じますね。(空気を讀みましょ)

AEDの貸し出しについて

Q 自治体が貸し出し用のAEDを整備し、屋外のスポーツ大会等(野球やサッカー)時に、市民に貸し出しをして自治体が増加しています。本市の取組みは？

A 必要性は充分、担当として承知しており、今後検討する。

Q AEDの整備と同時に、スポーツ団体等を対象に、救命講習会を実施する働きかけが必要だと思いますが、今後の取り組みは？

A 今後、体育協会、消防関係と担当部署が連携し、取り組んでいきたい。

和宏の考え・意見

本市は、野球やソフトボール、サッカーなど、多くの市民が活動しています。そのような背景をふまえ、競技中に不慮な事故が発生した場合を想定してAEDの整備を進める必要があると思います。また、各団体に救命講習会等を体験してもらい、万が一の時、迅速にAEDを使える人を増やしていかなければなりません。

一日も早く本市でも、貸し出し用のAEDを整備するように要望しました。(近いうちに整備されるかも?)

臨時職員の人材確保策について

Q 若手県二戸市では、保育士などの専門分野を対象に賃金等が、正規職員の水準に近い「準職員」を開始しました。

本市でも、人材の確保・人材の流失防止策として今後取り組みを講じる必要があると思いませんか？

A 雇用制度に関する研究を今後も進める。

Q 現在、市内の保育所で働いている保育士のうち、臨時職員が40名(調理師を除く)(保育士の3人に1人の割合)いますが、フルタイム年間「1800時間」働いている方はそのうち何人いるのか？

A 29人

和宏の考え・意見

全国的な傾向で、年々臨時職員が増加しています。(公務員の約3人に1人が「非正規労働者」(臨時職員)しかし、その雇用実態は課題が山積しています。

※ちなみに保育士のケースで調べるとフルタイムで働いても、年間の収入は約220(240万(本市の場合))

この数字は、仕事内容がほぼ一緒の正規職員との賃金と比較してかなりの差があります。

さて、二戸市の「準職員」という制度、担当課の話では、「地方公務員法や自治法にも出ていない「職種」であり、制度自体いかなるものか」と話がありました。

しかし、見方を変えれば、たとえ条文に記載されていないにしても、各自自治体で工夫し、その自治体に合った制度も検討することが重要だと思えます。(法を大きく逸脱しては本末転倒ですが)

とかく、公務員の皆さんは、法律を遵守するという考え方に拘り過ぎて、「法律の解釈」という別の一面を忘れては私を感じています。

二戸市役所に問い合わせした所、「確かに制度上課題があるが、このままでは保育士の確保がままならず、結果、市民サービスの低下に繋がることも想定すれば、仕方のないケース。しかし、現段階で、総務省や県などから、この制度に何もクレームはありません」とのことでした。「創意工夫」が大切ですな!

教職員のパンフレット整備について

Q 平成21年度補正予算で計上されている「地域活性化・経済危機対策臨時交付金」を活用し、市内の小中学校の教職員用パンフレット整備を進める必要があると思いませんか？

A 教育委員会としては、今回の交付金を活用し、整備をする方向で検討?

和宏の考え・意見

埼玉県教育委員会が実施した平成20年3月現在の県内の「コンピュータ」の設置状況」を調べると、なんと県内40市中、本市の整備率がワースト1位の10.4%

(シヨック!)

(近隣市：三郷市109.8%・越谷市101.1%・吉川市38.5%・草加市23.8%)

この状況を踏まえて、今年度新たに各校2台設置(トータル4台を予定している)とのことですが、それでも整備率は18.6%、現在、各学校では教員自身のパソコンを持ってきて資料作りや成績管理等を行っているのが実情です。予算が無いのは理解しますが、あまりにも酷い状態です。

あとは本市に交付される約1億4000万をどの事業に充当するか、その判断が重要です。

その為に他の部署も挙げて、予算要求するでしょう)

財政課も、この現状を考慮して判断を!

傍聴 うおちゃん!!

○市長の選挙公約の自己評価の仕方は、あまりにも酷いし、有権者(市民)を蔑ろにされたと感じた。「美辞麗句」を並べるだけなら誰でも出来ると思えます



傍聴者12日 26名、15日 3名、16日 31名